



令和7年度

学校だより

【第3号】5月9日(金)発行

富谷市立富谷第二中学校 電話:(358)3291



仙台北地区中総体に向けて・・・

1年生の部活動への入部も終わり、中総体に向けての練習に熱が入ってきています。3年生にとっては最後の中総体。悔いを残さないように精一杯自分の力を出し切ってほしいと思います。また、1、2年生は来年もあります。3年生を盛り上げ、今年のチームで1秒でも長く活動できるように力になってほしいと思います。5月に入り、部活動時間も伸び、練習試合も多くなってきています。1日の生活サイクルをきちんと考えることで勉強をしながら、効果的な生活ができると思います。そして、そのような生活こそ、体調管理には大切です。文武両道を目指し、きちんとした生活をする。それが、中総体で勝利するカギだと思っています。頑張れ、富二中生！！

☆4月から始まった新年度も1か月が過ぎ、生活に慣れてきてさらに良い面が見られる人も増えてきました。同時に少しの緊張感のなさが見られるようになってきた人もいます。初心に戻る意味でも、入学式の歓迎の言葉を紹介します。1年生はもとより、2・3年生にも自分の生活を見直すために大切な内容が含まれています。一人一人がこの歓迎の言葉を読んで、自分の生活をさらによくするにはどんなエッセンスを加えていけばよいのかを考えてみてください。

歓迎の言葉

桜の蕾がふくらみ、暖かい日が増えて参りました。新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。富谷第二中学校の一員として私たちの仲間になることを、在校生一同、心より歓迎いたします。

今朝、皆さんは、新しく始まる中学校生活にどんな思いで登校したでしょうか。期待に胸を膨らませている人もいれば、不安でいっぱいな人もいるでしょう。しかし、心配はいりません。私たち在校生が、皆さんを全力でサポートします。

さて、これから富谷第二中学校について、少しだけ紹介します。

二中では、たくさんの行事が皆さんを待っています。まず初めに、今月末に行われる体育祭です。クラス対抗で行われるため、学級の団結が深まります。秋には、合唱コンクールがあります。半年間ともに過ごしてきた仲間と練習を重ね、素晴らしい歌声をホールいっぱいに響かせています。2月には3年生を送る会があり、1・2年生が学年ごとに思い思いのステージ発表で3年生に感謝の気持ちを伝えます。

学習面では、小学校とは異なり、教科担任制でより専門的なことを学べるようになります。また、学期に2回の定期考査と確認テストがあり、1年間に7回のテストが行われます。これらの試験は、自分の実力を測るよい機会となりますので、学習の指標にしてほしいと思います。

さらに、委員会や部活動も精力的に行っています。どの委員会も二中をよりよくしようと生徒自身が話し合い、問題解決に向けて、日々努力しています。部活動では、仮入部期間を経て、自分の希望する部活動に入ります。中総体や新人大会、その他各種大会やコンクールに向け、技術向上のため、日々練習に励んでいます。部員同士のコミュニケーションを通して、チームワークや協調性が育まれます。部活動に所属せず、地域のクラブチームや諸活動・学習に打ち込む生徒も多くいます。いずれも生徒の自主性が尊重されます。中学生になると、自分で考え、計画的に行動することが必要になってきます。これからの中学校生活で、思うようにいかないことも多々あるでしょう。不安なことや困ったことがあれば、いつでも私たちを頼ってください。中学校は想像以上にチャレンジできる機会がたくさんあります。挑戦は自分を強くしてくれます。私たちと一緒に自分を成長させていきましょう。

最後になりますが、校門わきのまもなく開花を迎えようとしているチューリップをご覧になったでしょうか。「にちゅうりっぷ作戦」といって、秋ごろに生徒たちで植えたものです。チューリップの花言葉は「思いやり」。皆さんも互いを思いやる気持ちを大切にしながら、これから始まる中学校生活を楽しんでください。

皆さんの新しい一歩を祝い、歓迎の言葉とさせていただきます。

令和7年4月9日

在校生代表 ○○○○